



図書室・自習室・視聴学習室 の利用方法について



2022年4月から図書室の無人化に伴い、利用方法が変更となります。

<利用の流れ>

① 事務室で受付

図書室・視聴学習室・自習室を利用する際は、学生証を事務室受付カウンターに提出し、希望の座席を指定してください。

② 荷物をロッカーへ

バック・リュック等はコインロッカーへ入れてください（各部屋へのバック・リュック類の持込みはできません）。利用後100円は戻ります。

③ 図書室・自習室・視聴学習室を利用

座席指定制のため、指定した座席を利用してください。各部屋に配架している図書や資料等はその部屋でご利用ください（持ち出し禁止）。

④ 事務室窓口で学生証を受取り

利用が終わりましたら、事務室受付カウンターで学生証の受け取りをお願いします。

視聴学習について

- ◆視聴学習室には、インターネット視聴専用のタブレットがあります。開講中の全科目の放送を視聴できます。
- ◆視聴学習室には、2017年度までに開設された大学院科目の放送教材（DVD・CD）と2018年度までに開設された学部科目の放送教材（DVD・CD）があります。
放送教材視聴用の機器も設置していますのでご自由にお使いください。
- ◆視聴学習室には、現在開設している全科目の印刷教材と文庫本があります。
- ◆放送教材・印刷教材・文庫本を視聴学習室から持ち出すことはできません。

視聴方法

- *感染症対策のため、できるだけご自分のイヤホンをお使いください。
(視聴学習室にもヘッドホンを用意しています。)
- *放送教材をご利用の方は棚から視聴したい教材（DVD・CD・印刷教材）を選んでください。
- *棚から教材を取り出す際には、必ず「使用中」の表示ケースと差し替えの上、ご利用ください。
- *学習が終わったら、教材は棚に戻しヘッドホンご利用の場合は返却箱に入れてください。

放送教材(DVD・CD)の貸出

- *DVD・CDをご自宅で利用したい方は放送大学本部へお申込みください。
申込方法等の詳細は学生生活の葉やシステムWAKABAでご案内しています。

図書・資料の利用について

- ◆ 図書室には一般図書・参考図書・雑誌・年鑑・白書・研究報告資料・面接授業参考図書・単位認定試験問題と解答等があります。

館内での閲覧

- * 図書室にある図書や資料は図書室内でご利用ください。自習室や視聴学習室でのご利用はできません（図書室からの持ち出しは禁止。）。
- * 棚から図書を取り出す際には、必ず「閲覧中」の表示ケースと差し替えの上、ご利用ください。
- * 図書の見返しにあるカードや葉を【カード入れ】に入れてください。
- * 図書・資料の複写をご希望の方は、「文献複写申込書」に必要事項を記入の上事務室受付カウンターに提出してください。

館外貸出

- * 宮城学習センター所蔵図書は貸出できません。

放送大学付属図書館所蔵図書の貸出方法

- * 付属図書館の所蔵図書や印刷教材・閉講放送教材等は、蔵書検索システム(OPAC)や事務室受付カウンターで申込みができます。
- * 他大学所蔵図書の借用や文献複写取り寄せ申込みも同様ですが、有料です。

放送大学付属図書館所蔵図書			
申込資料		貸出冊数	貸出期間
一般図書 印刷教材	学部生	10冊	31日
	学部生(卒業研究履修者)	20冊	31日
	大学院生(修士)	20冊	31日
	大学院生(博士)	30冊	31日
申込資料		センター内利用	利用期間
参考図書 雑誌等	学部生	5冊	14日
	大学院生		(延長は不可)

- * 貸出期間内の図書は、予約が入っていなければ1回限り2週間の延長ができます。予約が入っていなければ再貸出もできます。

返却について

- * 閉所日や利用時間外は、玄関左側面にある返却ボックスをご利用ください。直接来所できない場合は、郵送（郵便局の引き受けや配達を確認できる方法）や宅配便での返却もできます。

その他注意事項について

- * 貴重品は各自で管理をお願いいたします。
- * 飲み物は蓋のできるものに限り、視聴学習室・自習室に持込みできます。
- * 室内での電話利用はお控えください。マナーモードにするか、電源を切ってください。
- * 放送教材や図書は大切に取り扱い、他の学生に迷惑がかからないようご協力をお願いします。